

# The 2 Chome Times 平成26年9月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO196.

2014・9・25.

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイム月9月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com E-mail:centergai2@nifty.com

## ★神戸三宮フェリーターミナル！

1998年に整備された「新港フェリーターミナル」は施設の老朽化に伴う建て替えが完成し、このほど3日（水）に神戸港・新港第3突堤で名称もなんと「神戸三宮フェリーターミナル」と変更され、その新ターミナルで竣工披露式典が催されました。新名称でも明らかなように、神戸の顔、玄関口として三宮を行政も大きく期待しての事だと思えます。新ターミナルは鉄骨3階建てで3階には南北両面にテラスが設けられ、海と山の景色も楽しめるようになっています。就航中の神戸～高松航路（ジャンボフェリー）に加えて、10月1日（水）から16年ぶりに神戸～宮崎航路（宮崎カーフェリー）が復活します。神戸三宮フェリーターミナルへは三宮駅からフラワーロードを南へ徒歩約20分しか掛かりませんし、三宮バスターミナル（ミント神戸1階）からは連絡バスも出ており、大変便利です。ゆっくり船旅でも楽しみませんか！



問い合わせ先：ジャンボフェリー（株）（神戸予約センター）Tel 078-327-3322 www.ferry.co.jp/

宮崎カーフェリー（株）（関西予約センター）Tel 078-321-3030 www.miyazakicarferry.com/

（株）神戸フェリーセンター Tel 078-327-3308 www.kobe-fc.co.jp/

## ★認知症サポーター勉強会

先月号の高齢者総合福祉施設オリンピア兵庫さんの記事でも触れましたが、2丁目が目指している「人にやさしい街」をより具現化、実践するために、5日（木）にサンセンタープラザ6階でそれぞれの店舗さんのスタッフの方々にお集まり頂き、「認知症を学び、地域で支えよう」という勉強会が開かれました。当日は三宮あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）から、主任ケアマネジャーの森脇さんと森口さんにお越



しいいただき、認知症に関する理解を深める講義をしていただき、出来るだけ多くの店舗さんに「認知症サポーター」になって頂き、街ぐるみで来街される認知症の方々に支えようというものです。最初に簡単な認知症に関する〇×式のテストをし、講義後に改めて同じテストに対する答え合わせをして、正しい認識を持つという手法が取られていました。すごく分かりやすい御説明の中で特に印象に残ったのが「認知症



の方々に敬意を持って接する」というものでした。認知症の方々の心情を正しく理解し、障害を補いながら、いつまでも安心して暮らせる街にして行くためには一人でも多く、こういった勉強会に参加して頂くことが必要です。この講習会はステップを上げながら続けて行きます。又、中央区にも7カ所のあんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）がありますが、代表して三宮あんしんすこやかセンターの連絡先を記しておきますので、認知症に関するお悩みやご相談事があれば気軽に相談してみてください  
三宮あんしんすこやかセンター： 中央区磯上通3-1-32 Tel: 078-271-9604 Fax: 078-271-5369

## ★第7回 KOBE 夢・未来号・沖縄 準備始まる

早くも来年の実施で7回目となります「KOBE 夢・未来号・沖縄」の準備の第一段階として、9月30日（火）から10月2日（木）まで、神戸の街衆を代表した方々が沖縄に表敬訪問に行かれます。毎年6月23日の沖縄県全戦没者追悼式への参列から帰神して、内部での準備が本格化しています。今回も久利会長を初め、（株）サンセンタープラザの眞田社長など6人の方々が、沖縄県庁の高良副知事、糸満市役所の上原市長、

沖縄タイムスの豊平社長など沖縄の重鎮の方々など二十数カ所の団体・個人を直接お訪ねし、親交を深め、来年のプロジェクト実施に向けて、お力添えをお願いしてまいります。三日間の訪問日程ですが訪問先が多く、かなりタイトなスケジュールになりそうです。それでもメールなどの安易な手法でお願いするのではなく、支援して下さる方々に直接お会いし、今までの御礼と更なるご理解、御協力をお願いする事が私達は最も大切な事と思っています。訪問団の方々は大変だとは思いますが、三宮の街衆の「熱い想い」を伝えて来て下さい。



### ★ラグビーW杯 会場誘致のバナーが近日中にアーケードに上がります！

W杯って耳にすると、昨今ではサッカーばかりが頭に浮かんできますが、実はラグビーのW杯が2019年に日本で初めて開催されます。日本代表は過去7回のW杯全てに、一つしかないアジア代表の枠を確保して出場しています。ただアジアでは最強でも、過去7回の大会では1勝21敗2分けと厳しい結果となっており、2019年の自国開催に向けてますます実力の強化が図られているところです。そのW杯日本大会は20か国・地域が参加する予定で、国内10~12会場が来年3月までに決める予定になっています。もちろんラグビーのメッカである花園を初め、全国で多くの会場が立候補しており、熱の入った誘致合戦を繰り広げています。ノエビアスタジアム神戸があり、地元チームである神戸製鋼コベルコスティーラーズを擁する神戸市としても、会場誘致への熱意は、他の候補地に比べても決して負けるものではありません。なんとか神戸が会場の一つに選ばれる様に皆様で盛り上げて行きましょう！ご興味のある方は神戸市のホームページ「神戸市ラグビーワールドカップ2019神戸開催実現を。」をご覧になれるか、神戸市教育委員会事務局 社会教育部スポーツ体育課（神戸市役所3号館7階）[Tel:078-322-5803, 5804](tel:078-322-5803)までお問い合わせ下さい。

神戸開催実現を。



### ★木下大サーカスに行ってみよう！

奇跡のホワイトライオン世界猛獣ショー☆木下大サーカスの公演が4年ぶりに神戸にやってきました。公演の期間は9月13日（土）から11月30日（日）迄行われ（実公演65日間）、社会福祉事業協賛として神戸市北区イオンモール神戸北特設会場（神戸三田プレミアムアウトレット東）で開催されています。

豪華ステージの一部を紹介すると、世界でも珍しいホワイトライオンと牡ライオンによる「奇跡のホワイトライオン世界猛獣ショー」、キリン・シマウマが共演する「サファリスペクタクル」、アーティ

ストスペシャル「夢のダブル空中ブランコショー」、「Wheels of Death 地上15m 決死の空中大車輪」などなど、魔法の赤い大テントの中で繰り広げられる夢と笑いとスリルに満ちた大スペクタクルになっています。会場は当然のことながら超満員で、お目当てのホワイトライオンを目にした時は、その美しさと存在感に圧倒されてしまいました。アウトレットで

お買い物もできて、滅多に観ることのできないショーも体験できるこの機会をお見逃しなく！

木下大サーカス神戸公演事務局 [Tel:078-983-4005](tel:078-983-4005) <http://www.kinoshita-circus.co.jp>

### ★編集後記

先日朝10時半ごろセンター街2丁目を歩いていると、海外から来神されたと思われる旅行者のご夫婦がストリートミュージアムの作品一点一点丁寧に写真を撮りながら観ておられました。ちょうど神戸港に豪華客船が停泊していた時です。その光景を後ろからそっと撮った写真がこの一枚です。なんだかとても嬉しく思いました。ストリートも皆さんの美化活動のおかげでとても綺麗で、その方たちに少し自慢したくもなりました。ただのショッピングストリートではなく、アートな風が吹くストリートへ。これからもよりブラッシュアップして行こうと感じております。

